

平成19年第2回潟上市議会臨時会会議録（1日）

○開 会 平成19年 8月 2日 午後 1：00

○閉 会 午後 1：20

○出席議員（21名）

1番 千田正英	2番 戸田俊樹	3番 児玉春雄
4番 成田進	5番 澤井昭二郎	6番 藤原幸雄
7番 佐藤恵佐雄	8番 小林悟	9番 佐藤義久
10番 赤平末次郎	11番 藤原典男	12番 佐藤幸孝
13番 佐藤昇	14番 伊藤博	15番 伊藤栄悦
16番 菅原久和	17番 中川光博	19番 大谷貞廣
20番 西村武	21番 堀井克見	22番 藤原幸作

○欠席議員（なし）

○説明のための出席者

市 長 石川光男	副 市 長 鑑利行
教 育 長 小林洋	総 務 部 長 肥田野耕二
会計管理者兼会計課長 門間鋼悦	産業建設部長 伊藤賢志
水道局長兼水道課長 澤井昭	教 育 次 長 山平東
市民生活部長 菅生一也	福祉保健部長 丸谷昇
選挙管理委員会事務局長・ 監査委員事務局長 中泉作右衛門	総 務 課 長 鈴木公悦
市長公室長 鈴木司	財 政 課 長 幸村公明
産 業 課 長 山口義光	下 水 道 課 長 藤原貞雄

○議会事務局職員出席者

議会事務局長 門間裕一	議会事務局次長 伊藤正吉
-------------	--------------

平成19年第2回潟上市議会臨時会日程表（第1号）

平成19年8月2日（1日目）午前10時開議

会議並びに議事日程

日程第 1 会議録署名議員の指名

日程第 2 会期の決定

日程第 3 行政報告（市長）

日程第 4 議案第53号 平成19年度潟上市一般会計補正予算（第2号）（案）に
ついて

日程第 5 議案第54号 平成19年度潟上市水道事業会計補正予算（第2号）
（案）について

午後 1時00分 開会

○議長（藤原幸作） ただいまの出席議員は21名であります。

定足数に達しておりますので、これより平成19年第2回潟上市議会臨時会を開会致します。

○議長（藤原幸作） これから本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、あらかじめお手元に配付したとおりです。

【日程第1、会議録署名議員の指名】

○議長（藤原幸作） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

本臨時会の会議録署名議員は、会議規則第80条の規定により、議長において19番大谷貞廣議員および20番西村武議員を指名致します。

【日程第2、会期の決定】

○議長（藤原幸作） 日程第2、会期の決定についてを議題とします。

お諮り致します。本臨時会の会期は昨日8月1日の議会運営委員会の審査の結果、本日1日と致したいと思っております。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（藤原幸作） 異議なしと認めます。よって、会期は本日1日限りと決定しました。

【日程第3、行政報告】

○議長（藤原幸作） 日程第3、市長より行政報告がありますので、これを許します。石川市長。

○市長（石川光男） 本日ここに、平成19年第2回臨時会を開会しましたところ、議員各位にはご多忙のところご出席を賜り誠にありがとうございました。

提出議案の審議に先立ち、国体関係の準備状況と提出議案の概要について申し上げます。

はじめに、国体関係について申し上げます。

秋田わか杉国体開催まで、あと58日となりました。市内各所には随所に競技マスコットや花壇等の装飾も目に触れるようになりました。大会が間近に迫っていることを実感し、より一層気運の盛り上げに努めてまいりたいと存じます。

さて、この7月10日と13日に各協力会でお世話する都道府県チームが決定致しました。今後は各チームと連絡調整を図りながら万全の態勢で臨む所存であります。

また、民泊受け入れ家庭も確保されており、その民泊家庭を対象に受け入れの心構え

などについての説明会を開催しております。市民の皆様を初め議員各位には、これまで以上のご支援ご指導を賜りますようお願い致します。

次に、昭和飯田川商工会と潟上市天王商工会の合併について申し上げます。

平成17年3月の潟上市誕生に伴う商工会を取り巻く環境の変化に対応するため、昭和飯田川商工会と潟上市天王商工会は、平成20年4月1日の合併に向けて平成19年7月3日に潟上市地区商工会合併推進協議会を立ち上げ、同日、藤原市議会議長と私潟上市長の立ち会いのもと、合併協定書調印式を行いました。

合併に至るこれまでの経過としては、平成18年度に両商工会正副会長が合併に向けてそれぞれの商工会が準備を進めることで合意しました。この合意に基づいて商工会の合併実現化計画案が平成19年通常総会に諮られ、両商工会において了承され、組織決定されていたものであります。

商工会は、地域経済団体として行政の補完機能を担うべきものとして、一行政一商工会を実現し、地域企業を取り巻く経営環境の変化、多様化、専門化した支援ニーズに実践的に対応することが求められております。

同合併協議会設置に伴い、協議会正副会長連名で合併関連経費総額の2分の1の補助金要望書が市に提出されております。地域経済団体を取り巻く情勢が厳しい中、本市と致しましても一商工会として団結し、一層の商工業振興を図っていただきたいことと合併までの事業を遅滞なく円滑に進めていただくために本臨時会にその関係予算を計上したものであります。

次に、昭和野村地区の水道管布設工事について申し上げます。

昭和野村地区の水道管布設工事については、下水道工事に伴い整備区域の住民から水道管も同時に布設してほしいとの要望がありました。同地区の下水道工事は8月中旬の着工となっており、同時施工することにより経費の節減も図られることから本臨時会にその関係予算を計上したものであります。

以上、関係議案の適切なるご決定を賜りますようお願い申し上げ、行政報告と致します。

○議長（藤原幸作） これで市長の行政報告を終わります。

【日程第4、議案第53号 平成19年度潟上市一般会計補正予算（第2号）（案）について】

○議長（藤原幸作） 日程第4、議案第53号、平成19年度潟上市一般会計補正予算（第2

号) (案) についてを議題とします。

議案の朗読を省略します。

本案について、当局より提案理由の説明を求めます。肥田野総務部長。

○総務部長（肥田野耕二） それでは、ただいま上程されました議案第53号についてご説明致します。

先ほど、本案の関係部分については石川市長より行政報告がありましたが、議員皆様に配付しております臨時会提出議案の1ページをご覧になっていただきたいと思います。

議案第53号、平成19年度潟上市一般会計補正予算（第2号）（案）についてでございます。

別冊のとおり補正するものであります。

平成19年8月2日提出 潟上市長 石川光男

別冊の方の予算書の1ページをお開き願いたいと思います。

平成19年度潟上市一般会計補正予算（第2号）

第1条、歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ60万円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ118億6,535万1,000円とするものであります。

4ページをお開き願いたいと思います。

はじめに、歳入について申し上げます。

18款1項1目繰越金についてですが、これは前年度繰越金60万円で、今回の補正財源として計上したものであります。

次に、歳出について申し上げます。

7款1項1目の商工振興費についてでございますが、これは昭和飯田川商工会と天王商工会が合併に向けて、潟上市商工会合併推進協議会が7月3日に立ち上げられたことに伴い、60万円を補助するものです。

なお、合併は平成20年、来年の4月1日を目指しているものであります。

補助の算出根拠につきましては、合併推進協議会が協議会の開催費や合併広告費、式典費、パンフレット印刷費などの準備費とした経費が120万円のこの2分の1を補助するものであります。

以上であります。

○議長（藤原幸作） これより議案第53号について質疑を行います。質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（藤原幸作） 質疑がないようですから、これで質疑を終わります。

これより討論を行います。討論ありますか。

（「なし」の声あり）

○議長（藤原幸作） 討論なしと認めます。これで討論を終わります。

これより議案第53号を採決致します。本案は原案のとおり決定することに賛成の方は起立願います。

（賛成者起立）

○議長（藤原幸作） 起立全員。したがって議案第53号は、原案のとおり可決されました。
【日程第5、議案第54号 平成19年度潟上市水道事業会計補正予算（第2号）（案）について】

○議長（藤原幸作） 日程第5、議案第54号、平成19年度潟上市水道事業会計補正予算（第2号）（案）についてを議題とします。

議案の朗読を省略します。

本案について、当局より提案理由の説明を求めます。澤井水道局長。

○水道局長（澤井 昭） 議案第54号、平成19年度潟上市水道事業会計補正予算（第2号）（案）について

別冊のとおり

平成19年8月2日提出 潟上市長 石川光男

先ほど、市長の行政報告にありましたように、本補正予算の主な内容でございますが、3か所の水道管布設工事について追加補正をお願いするものでございます。

布設箇所につきましては、昭和野村地区の下水道工事に伴い、地域住民からの水道管も同時に布設してほしいという要望がございまして、また、同時に施工することにより経費の節減も図られることから予算の追加をお願いするものでございます。

対応する財源につきましては、一向浄水場配水ポンプ設備更新工事について、整備方式の見直しを行ったことや請負差額により経費の節減が図られたことから減額し、組み替えて対応するものでございます。

全体的には100万円の減額補正となります。

続きまして、補正予算書（案）をお開きになっていただきたいと思います。

補正予算書、1ページでございますけれども、第1条、平成19年度潟上市水道事業会計補正予算（第2号）は、次に定めるところによる。

(資本的収入及び支出)

第2条、平成19年度潟上市水道事業会計補正予算第4条に定めた資本的収入及び支出の予算額を次のとおり補正する。

支出の部でございますけれども、1款1項建設改良費でございます。補正額が100万円の減額となつてございまして、補正後の予算額が1億4,350万7,000円でございます。

資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額の補てん財源を次のとおり補正する。補てん財源名でございますが、当年度損益勘定留保資金でございます。減価償却費のことでございます。補正予算額が100万円の減額でございます。補正後の予算額が3億150万2,000円でございます。

続きまして、3ページをお開きになっていただきたいと思います。

1款1項資本的支出でございますけれども、3目の配水設備費の中の工事請負費でございます。補正予算額が100万円の減額ということでございまして、備考の欄でございますけれども、一向浄水場配水ポンプ設備更新工事が546万4,000円の減額でございます。野村地区下水道工事に伴う水道管布設工事の(1)が154万4,000円の追加ということで、それから同じく(2)が115万2,000円、(3)が176万8,000円、3つ合わせまして446万4,000円の追加補正をお願いするものでございます。

一向浄水場の配水ポンプの設備の更新工事でございますけれども、これは当初予算では既存設備を改修するというので、そのまま改修するというので更新費用を計上しておりましたけれども、その後、設計委託を致しまして幾つかの工法を検討致しまして、鶴沼台浄水場で取り入れているインバータ制御方式というのが最も建設コスト、あるいは維持管理コストとも評価が高いということで、整備方式を見直したとそういうこと、あるいは先般入札にかけまして請負差額が出たということによって経費の節減が図られたことによるものでございます。

それから、追加補正の野村地区の水道工事に伴う水道管布設工事の(1)から(3)でございますけれども、工事の概要と致しましては、皆様のお手元に配付してごさいます図面のとおり、3工区全体で75ミリメートルの硬質塩化ビニル管433メートル、50ミリメートルのポリエチレン管135メートルを布設するものでございます。3つを合わせて給水対象戸数は30戸となつてございます。

今回、同時施工することにより、単独実施した場合と工事費を比較しますと、掘削、あるいは埋め戻し、舗装等の土工費がかからないことから約4割くらいでできると見込

まれてございます。

続きまして4ページの事業会計の資金計画でございますけれども、今回の減額補正によりまして支払資金の中の建設改良費が100万円減額になりまして、当年度予定額が1億4,582万2,000円となっております。したがって、受入資金から支払資金を差し引きますと差引額が100万円増となっております3億4,379万4,000円となっております。

続きまして、5ページ・6ページの予定損益計算書でございますけれども、今回の補正に伴う変更はございません。

続きまして7ページでございますけれども、予定貸借対照表でございますけれども、今回の補正減額によりまして資産の部の1の固定資産(1)の有形固定資産、ハの構築物の資産額が100万円減額となりまして、45億6,014万2,000円となっております。

それに伴いまして2番の流動資金の(1)現金預金が100万円増額となりまして、2億8,181万円となりまして、資産の合計では変更はないということでございます。

8ページの負債の部、資本の部は、変更はございません。

以上で説明を終わります。

○議長(藤原幸作) これより議案第54について質疑を行います。質疑ありませんか。11番。

○11番(藤原典男) 地域の要望を取り上げてですね、下水道工事と水道工事を一緒にやるということでさらに経費節減ということは、非常に私はいいことだと思います。今後このような地域の要求をとらえてですね、一緒にやっていって経費節減というふうなところの箇所が今後あるのかどうかというふうなことお聞きしたいと思います。

以上です。

○議長(藤原幸作) 澤井水道局長。

○水道局長(澤井 昭) 下水道の整備計画区域、あるいは水道の給水区域でこういう整備されていない地域でございますけれども、現在は昭和の下谷地地内で約100メートルほど、それから野村町内で約120メートルほど、2か所ございます。また、天王地区では天王の児玉地内の天王グラウンドから船越よりというんですか、あそこの集落の外れ、それが約800メートルほどでございます。水道事業会計は企業会計でございますので、今後、下水道整備を進める際にも地域住民が加入していただけるような、そういう意向を十分踏まえまして検討してまいりたいと思います。宜しく申し上げます。

○議長(藤原幸作) 11番よろしいですか。

○11番（藤原典男） はい。

○議長（藤原幸作） ほかにありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（藤原幸作） 質疑がないようですから、これで質疑を終わります。

これより討論を行います。討論ありますか。

（「なし」の声あり）

○議長（藤原幸作） 討論なしと認めます。これで討論を終わります。

これより議案第54号を採決致します。本案は原案のとおり決定することに賛成の方は起立願います。

（賛成者起立）

○議長（藤原幸作） 起立全員です。したがって議案第54号は、原案のとおり可決されました。

これにて、平成19年第2回潟上市議会臨時会を閉会致します。

どうも御苦労さまでした。

午後 1時20分 閉会

署 名

上記会議の次第を記載し、これに相違ないことを証明するためここに署名する。

潟上市議会議長 藤 原 幸 作

〃 署名議員 大 谷 貞 廣

〃 署名議員 西 村 武